

紀南新聞 紀勢新聞

発行部数 14,000部

【発行部数内訳】

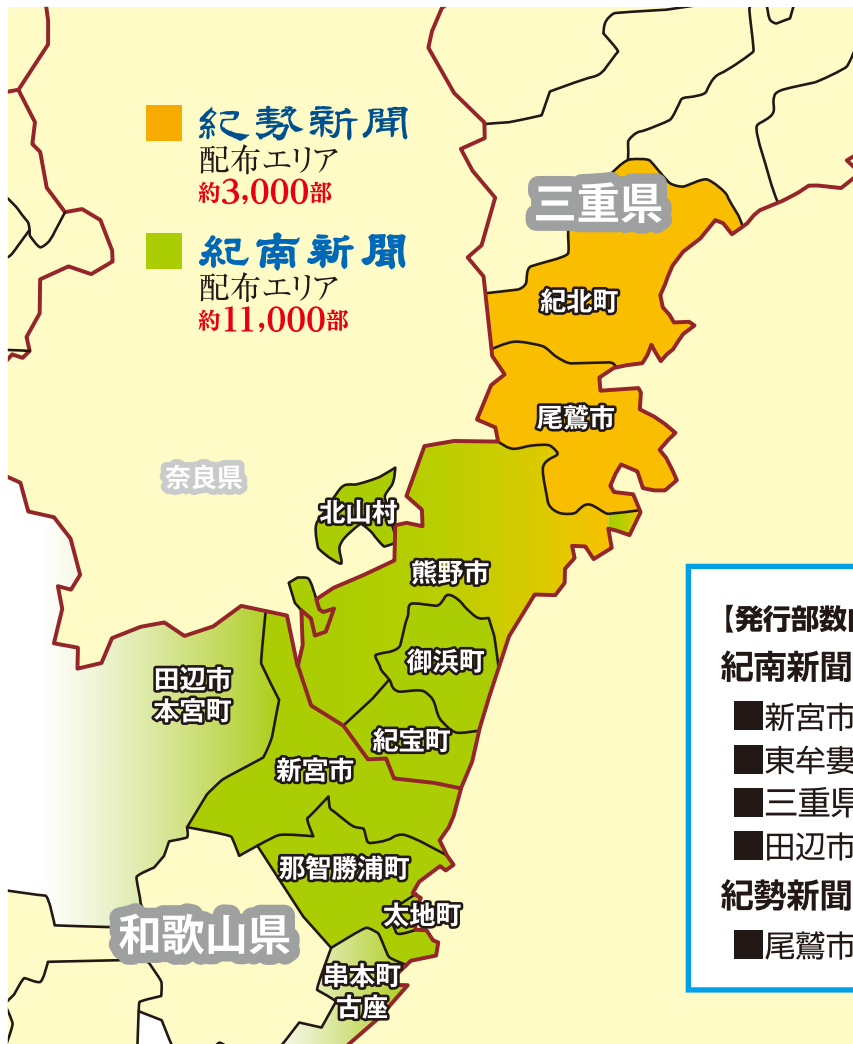
紀南新聞

※2019年4月現在

- 新宮市(約7,000部)
- 東牟婁郡[那智勝浦町~串本町古座](約800部)
- 三重県[紀宝町~熊野市](約2,800部)
- 田辺市本宮町(約250部) ■郵送(約150部)

紀勢新聞

- 尾鷲市(約2,200部) ■紀北町(約800部)



紀南新聞の歴史

終戦の痛手からようやく立ちなおらせた昭和21年1月29日、戦時中休刊していた伊勢新聞紀南版を改題、紀南新聞を組織し、新宮市駅前本通りに社屋を新築。同年4月1日に紀南新聞第1号を発刊。言論の自由は得たものの物資統制下において、新聞用紙は極度に制限されていたが、陸の孤島という特殊条件から新聞用紙割当委員会から用紙の割当を受け、新宮市一円、三重県南牟婁郡、和歌山県、東牟婁郡、奈良県吉野郡に読者層を獲得してのスタート。

以来、地域の皆さまの支えをお借りして、主に紀南地方のニュースを日刊でお届けしています。

会社概要

株式会社 紀南新聞社

本社/和歌山県新宮市緑ヶ丘2-1-33

電話/(営業部)0735-22-2553

(編集部)0735-22-2803

創刊73年の日刊紙 ※日曜・祝日翌日休刊

基本10ページ(うち4ページフルカラー)発行

新宮市(和歌山県)・紀宝町(三重県)を中心に

発行部数 **約11,000部** 夕刊配達 ※一部朝刊・郵送あり



株式会社 紀勢新聞

本社/三重県尾鷲市中川1-22

電話/(営業部・編集部)0597-23-3344

創刊70年の日刊紙 ※日曜・祝日翌日休刊

基本4ページ発行(月1~2回カラー紙面あり)

尾鷲市・紀北町(三重県)を中心に

発行部数 **約3,000部** 夕刊配達 ※一部朝刊・郵送あり

